



一般財団法人 芹沢光治良記念文化財団 ニュース

代表理事 岡玲子 ひと言



父が、私たちの世界から離れて、27年が過ぎました。 両親とお文さんが託してくれて私たちの財団ができました。 財団ニュース1号もできました。マグノリアの会員へのご登録 ありがとうございました。大変心強く感じております。 この度、沼津市芹沢光治良記念館展示資料を探しておりました時、 天皇陛下から故日本芸術院会員芹澤光治良へ下賜されました祭粢料 がなんと27年ぶりにみつかりました。 この祭粢料を財団に頂戴させていただきした。

事務局より報告

(1)『サムライの末裔出版記念 講演会の報告』(令和2年3月15日)

- ・昨年12月3日に芹沢光治良記念文化財団が設立され初講演会を財団理事の勝呂奏氏を迎え,司会は会員の清水美穂様でサロン・マグノリアで実施しました。 コロナウイルスの影響で中止か延期かの判断を迫られましたが無事に開催することができました。前日は雪の降る寒い天気でしたが、当日は穏やかな快晴に恵まれ30名近くの参加者がありました。 感謝です。
 - ·講演会内容
 - ①詳細な作品資料による「一つの世界-サムライの末裔」の紹介。
 - ②豊富な「サムライの末裔」関連資料からの芹沢光治良の紹介。
 - ③結びに『リーダーダイジェスト』(昭和30年11月)に掲載された"一つの世界を希望して"を紹介をしてくださった。
 - ・交通の発展によって、地球がこんなに狭くなってみると、人間の哀れな存 在であることもわかり、すべての民族が平和に繁栄することが自国が平和に 繁栄するのに必要であることもわかるはずである。・・・・

(まるで、今回の「コロナ禍」を予期しているようなお話でした。)

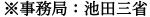
※珈琲ブレイク後の懇談会では皆様はリラックスしコロナウイルスのお話や沼津市 の芹沢光治良記念館では"ラブライブ!サンシャイン"で多くの方が来館されてい るお話など作品以外の話題にも盛り上が り楽しい会となりました。

[参加者のコメント]

- ・表題が"一つの世界"から"サムライの末裔"へとの変移した経緯や遠藤周作氏と光治良先生との接点など新しい発見がありました。
- ・"サムライの末裔"の出版に携わっている方より多くの方に関心を持って 迎えられていることを知ることができ参加できてよかった。

(2)『マグノリアの会』会員登録状況

- ・お誘いの手紙を180名に出し、現在、115名の方が登録くださいました。 今後も多くの皆様に会員登録していただけますよう努めます。
- ・会員の皆様もお知り合いの方にお声を おかけください。よろしくお願いします。



40年近く芹沢文学を愛読しています。

芹沢文学を後世にお伝えするため努力いたします。





会計担当から ひと言

財団の会計と資料整理を担当している千葉世都子と申します。

私は30代後半に職場の先輩から「人間の運命」全巻をいただき一気に読み終わった時「強く生きなさい」と背中を押されたようで、今まで読んだ色々な作家の本と大きく違うと感じ、それから先生の本を次々と読みました。その後「神シリーズ」が出版され、先生の魂の高さを知りまた神様の思いも知ることが出来、日々明るく過ごすことが出来るようになりました。感謝の気持ちで一杯です。

素晴らしい作品の数々を後世に伝えていく事が今を生きる私達の使命と考えています。 たくさんの方がこの財団の考え方に賛同して下さって嬉しいです。

また設立に際してご寄附を下さった方々にお礼を申し上げます。

今後の企画予定

- ・秋ごろ『風に鳴る碑』の彫刻者の向井良吉氏と光治良先生との交流 のお手紙4通と「風に鳴る碑」(こころの旅)の朗読会を予定して います。(コロナウィルスの状況にもよりますが・・・)
- ・今後の企画でよい案がありましたら事務局宛にご提案ください。



芹沢光治良 一言スケッチ

《芹沢光治良先生の書簡発見》

「日本近代文学館年誌 資料探索 15 | (日本近代文学館 2020/3/20発行)

・片山俊彦宛諸氏書簡 昭和25年11月13日(ハガキ) "ヴェルフェルのベルナデットの歌"の感想

《光治良先生が一高時代に師と仰いだ有島武郎研究書》 「有島武郎をめぐる物語ーヨーロッパに架けた虹」

・杉淵洋一氏(会員)青弓社 2020年3月26日発行)



マグノリア会員のハガキより

- ・おめでとうございます。 光治良先生の作品が後世の人達に読み継がれることを心から願います。 (千葉 N子様)
- ・宇宙に広がる神さまの愛を綴った、芹沢光治良先生の作品が未来にひきつがれていきますように。 (静岡 F氏様)
- ・泰山木を見るたびに先生宅のお庭を思い出し先生の本を読んでいます。 10代から80歳すぎても先生の本に励まされています。 (東京 K子様)
- ・芹沢先生のコツコツ文章は常に心の中にあります。今も現役で頑張っています。 マグノリアの会のご活躍を祈っています。 (東京 K氏様)

次回発行は12月を予定しています。

※会員皆様にお願いです。

芹沢作品のベスト3、又、芹文文学の出会いなど事務局にお送りください。 会員皆様と芹沢文学の良さを共有したいと思います。よろしくお願いいたします。

発行: 一般財団法人 芹沢光治良記念文化財団

〒164-0003 東京都中野区東中野5-8-3

代表理事 岡玲子 TEL: 03-3361-2913 メール: roka52@nifty.com

事務局 池田三省 TEL:080-5088-1660 メール: serizawa52@nifty.com